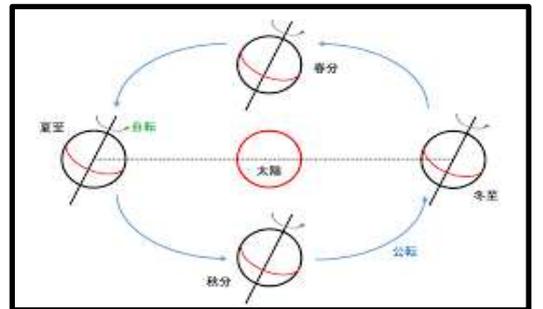


12月児童朝会

3日(水)児童朝会をしました。季節の話と2学期の締めくくりの話をしました。季節の話は、まず12月になって暗くなるのがはやくなってきたことを確認しました。続けて、11月末から12月末までの日の出・日の入り時刻、日照時間を知らせました。昨日12月3日は、日の出が6時51分、日の入りが4時49分、日照時間が9時間58分で、10時間ありませんでした。そして、日照時間が一番短い日は、9時間49分で、12月22日を何とというか尋ねたところ、6年生男子から「冬至」の答えが返ってきました。続けて1年で日照時間が一番長い「夏至」、昼と夜の日照時刻が同じ「春分」「秋分」の話をしました。



冬至の話に戻って、冬至にしたら良いことの代表を尋ねたら、2年生の女の子が完璧に答えました。かぼちゃを食べることとゆず湯に入ることです。続けて、かぼちゃには、肌や粘膜を丈夫にして、風邪のウイルスに対する抵抗力や免疫力を高めしてくれる体内で「ビタミンA」に変わる「ベータカロテン」や「ビタミンC」がたくさん入っていること。また、ゆずの皮には「リモネン」が含まれていて、血行を良くし、体の芯まで温める。また、さわやかな香りには、アロマセラピーのような効果があることを話しました。さらに、19日(金)の給食は冬至メニューで、ほうとうにはかぼちゃが入り、「リモネン」の成分が入った「みかん」も出てくることを紹介すると、低学年から「やったー」「楽しみー」の声が聞こえてきました。



2学期の締めくくりの話として、行事写真を見ながら、思い出を振り返りました。その後、いよいよ終業式が終わると、みんなが楽しみにしている冬休みがやってきます。みんなの周りでは、クリスマスや大みそか等があるので、楽しい年末年始を迎えるために、あと1か月間頑張る話をして終わりました。繰り返しになりますが、2学期も残り3週間を切りました。1日1日、いや一瞬一瞬を大切にしながら過ごしてほしいです。